

平成25年上半期の「インターネット・ホットラインセンター」の運用状況等について

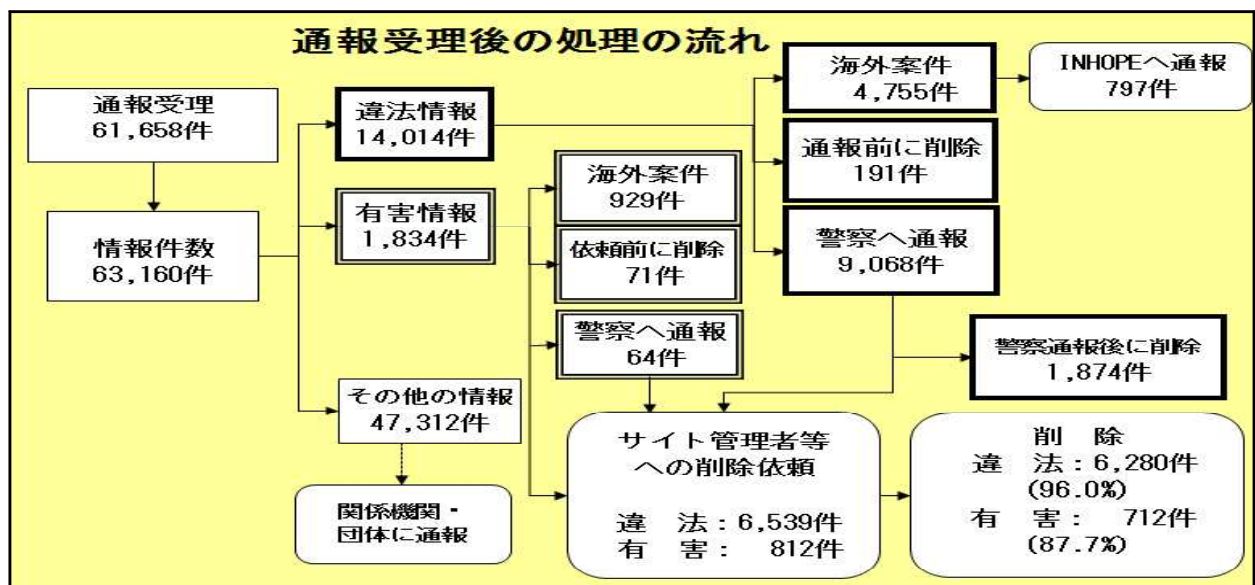
1 運用状況

【1頁】

(1) 通報受理状況

【2頁】

- センターが受理した通報件数は61,658件（前年同期比-37,394件）、情報件数は63,160件（-38,555件）で、いずれも減少。
- 警察への通報件数は9,132件（-1,657件）。
- 違法情報は14,014件（-3,777件）、有害情報は1,834件（-2,779件）、その他の情報は47,312件（-31,999件）。



※ 1件の通報に、複数の違法情報、有害情報が含まれている場合があり、通報受理件数と情報件数は一致しない。

※ INHOPEとは、国際的なホットライン相互間の連絡組織で、1999年に設立。2013年9月末時点で44団体（38の国・地域）が加盟。通報受理件数のうち645件は、INHOPE加盟団体からの通報。

(2) 通報処理状況

【2頁】

センターからサイト管理者等への削除依頼については、依頼した違法情報6,539件のうち6,280件（96.0%、前年同期比+7.2P）が削除、依頼した有害情報812件のうち712件（87.7%、+16.9P）が削除。

2 センターからの通報に基づく検挙状況

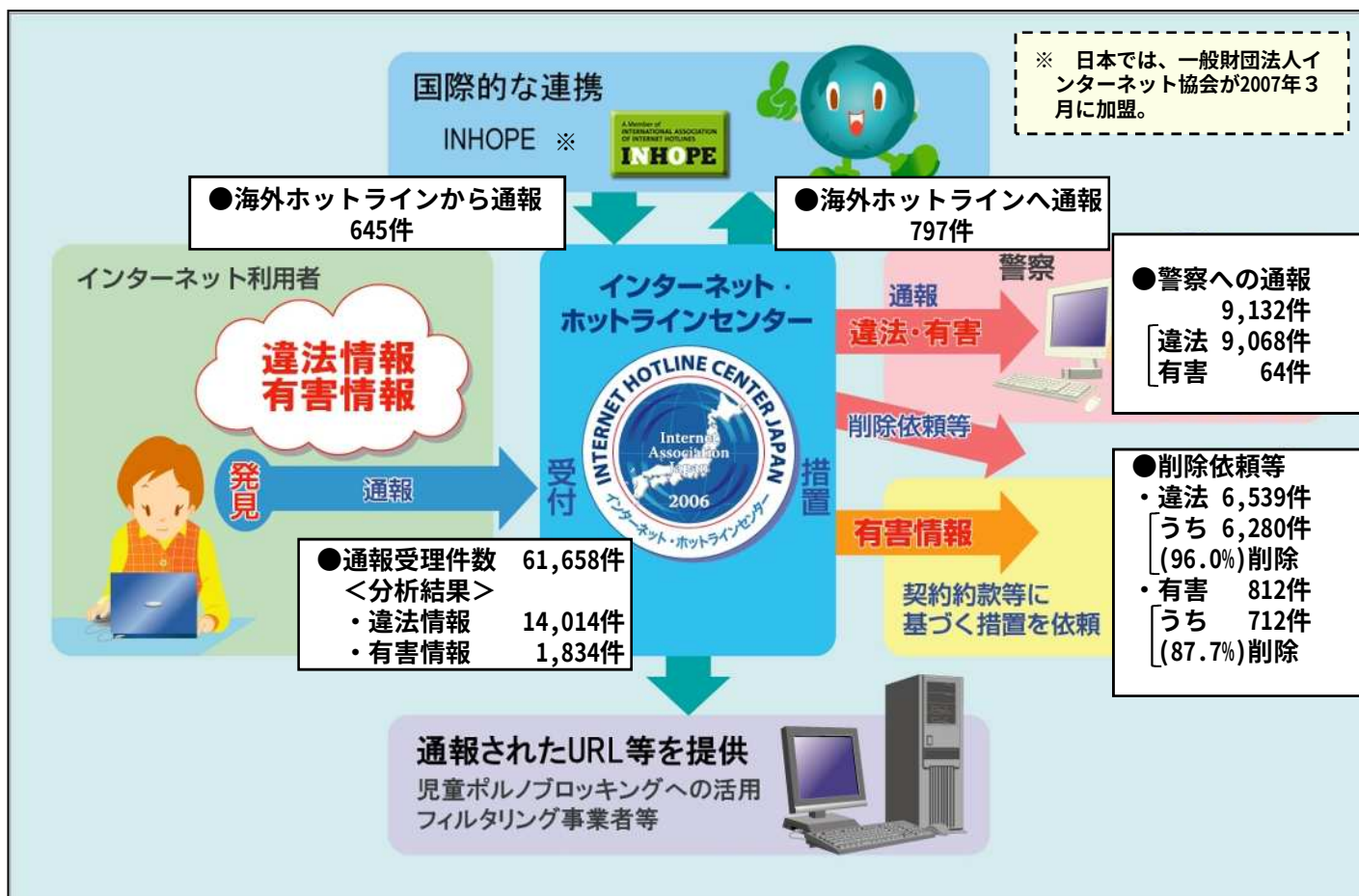
【3頁】

センターから通報を受けた違法情報に係る検挙件数は634件（前年同期比-1,354件）、有害情報に係る検挙件数は3件。

3 今後の対策

- (1) 関係機関・団体等との連携を図り、インターネット上の環境浄化に資する違法・有害情報対策を強力に推進。
- (2) 「全国協働捜査方式」を効果的に活用した捜査活動を推進するとともに、より悪質性の高い情報に重点を指向しながら違法・有害情報の取締りを強化。

第1 インターネット・ホットラインセンターの運用状況（平成25年上半年期）



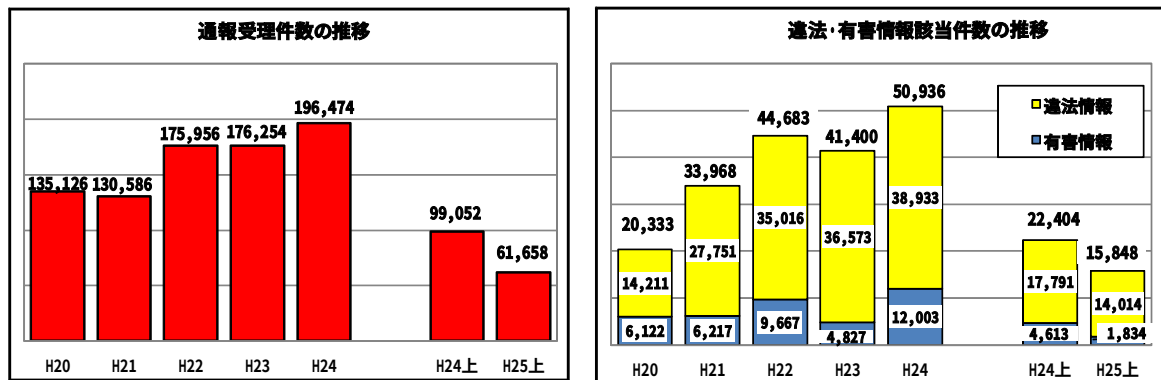
IHCに通報される違法情報

- ① わいせつ物公然陳列（刑法第175条第1項）
- ② 児童ポルノ公然陳列（児童ポルノ法第7条第4項）
- ③ 売春目的等の誘引（売春防止法第5条第3号及び第6条第2項第3号）
- ④ 出会い系サイト規制法違反の禁止誘引行為（同法第6条）
- ⑤ 薬物犯罪等の実行又は規制薬物（覚せい剤、麻薬、向精神薬、大麻、あへん及びけしがら）の濫用を、公然、あおり、又は唆す行為（麻薬特例法第9条）
- ⑥ 規制薬物の広告（覚せい剤取締法第20条の2、麻薬及び向精神薬取締法第29条の2及び第50条の18、大麻取締法第4条第1項第4号）
- ⑦ 預貯金通帳等の譲渡等の勧誘・誘引（犯罪収益移転防止法第27条第4項）
- ⑧ 携帯電話等の無断有償譲渡等の勧誘・誘引（携帯電話不正利用防止法第23条）
- ⑨ 識別符号の入力を不正に要求する行為（不正アクセス禁止法第7条第1号）
- ⑩ 不正アクセス行為を助長する行為（不正アクセス禁止法第5条）

IHCに通報される有害情報

- ① 情報自体から、違法行為（けん銃等の譲渡等、爆発物の製造、児童ポルノの提供、公文書偽造、殺人、脅迫等）を直接的かつ明示的に請負・仲介・誘引等する情報
- ② 列挙する違法情報について、違法情報該当性が明らかであると判断することは困難であるが、その疑いが相当程度認められる情報
- ③ 人を自殺に誘引・勧誘する情報

1 通報受理件数及び違法・有害情報該当件数の推移



2 類型別件数の推移

(1) 違法情報類型別件数

	H20	H21	H22	H23	H24	H24上	H25上	前年同期比
わいせつ物公然陳列	8,121	14,755	19,870	20,772	27,334	12,385	10,829	-1,556
児童ポルノ公然陳列	1,864	4,486	5,188	3,694	2,935	1,398	1,382	-16
売春目的等の誘引	4	4	1	3	0	0	16	+16
出会い系サイト規制法	785	1,478	743	779	1,034	487	591	+104
薬物犯罪等の実行等	4	5	188	253	416	172	96	-76
規制薬物の広告	1,020	2,555	4,469	9,601	4,969	2,195	586	-1,609
預貯金通帳等の譲渡等	1,296	2,382	2,688	908	1,758	905	264	-641
携帯電話等の無断有償	1,117	2,086	1,869	563	470	249	239	-10
識別符号の入力を不正に要求					17		11	+11
不正アクセス行為の助長					0		0	±0
合計	14,211	27,751	35,016	36,573	38,933	17,791	14,014	-3,777

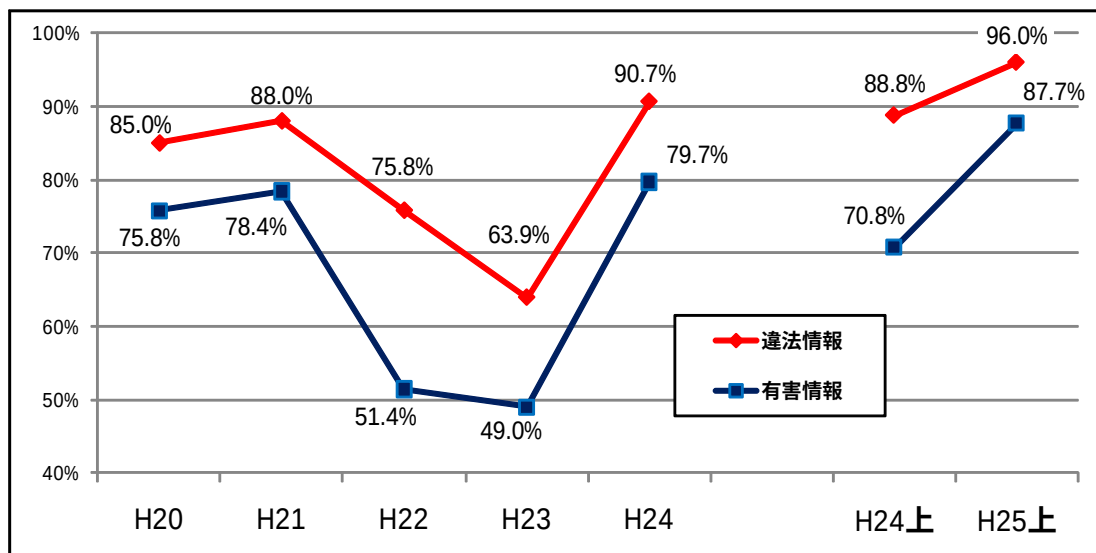
(2) 有害情報類型別件数

	H20	H21	H22	H23	H24	H24上	H25上	前年同期比
違法行為の誘引等	5,971	5,978	8,709	3,923	8,741	3,456	1,309	-2,147
違法情報の疑い	57	162	932	891	3,007	1,128	450	-678
人を自殺に誘引・勧誘	94	77	26	13	255	29	75	+46
合計	6,122	6,217	9,667	4,827	12,003	4,613	1,834	-2,779

※ 塗りつぶし箇所は、過去最高の件数。

※ 平成24年7月1日から、違法情報の2類型「識別符号の入力を不正に要求」「不正アクセス行為の助長」を追加。

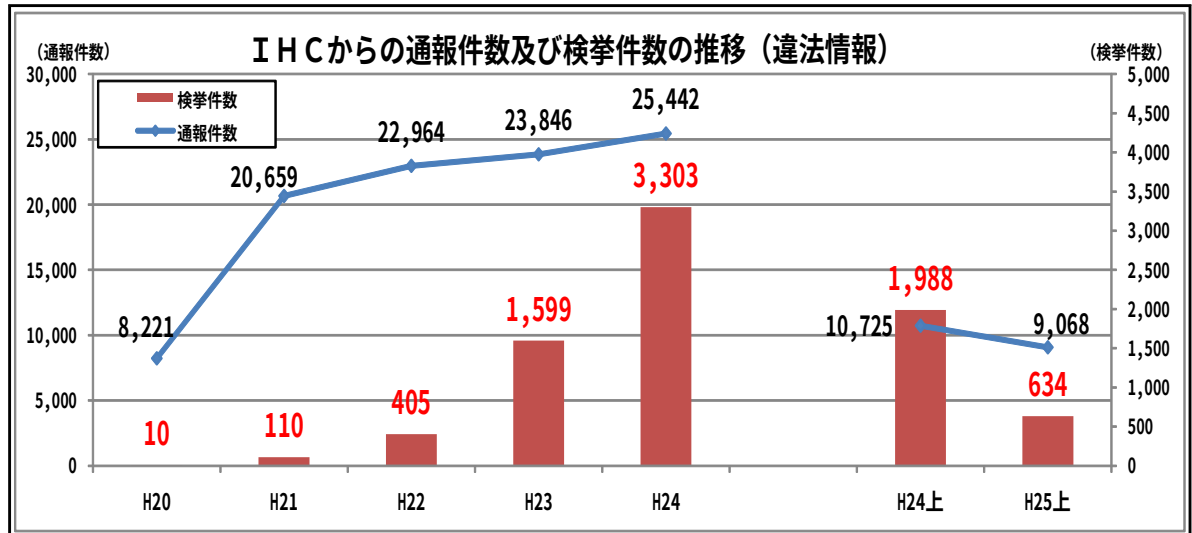
3 違法・有害情報削除率の推移



第2 センターからの通報に基づく検挙状況

1 違法情報における分類別検挙件数等

分類	わいせつ	児童ポルノ	売 春	出会い系	薬 物	口 座	携 帯	不正アクセス (フィッシング)	不正アクセス (助長)	計
通報件数 (前年同期比)	7,202 (+241)	402 (-55)	12 (+12)	572 (+156)	491 (-1,427)	190 (-595)	193 (+5)	6	0	9,068 (-1,657)
検挙件数 (前年同期比)	455 (-1,301)	7 (-66)	0 (±0)	23 (-12)	98 (+23)	43 (+2)	8 (±0)	0	0	634 (-1,354)



2 検挙事例（違法情報）

【わいせつ電磁的記録記録媒体頒布等】

被疑者（無職・男性・42歳）らは、インターネット上の電子掲示板に、わいせつDVD販売サイトを掲載して、不特定多数のインターネット利用者が閲覧できる状況を設定するとともにわいせつDVDを販売したものの。

わいせつ電磁的記録記録媒体頒布等で被疑者18人を検挙し、関係先の店舗などからわいせつDVD約16万枚を押収した。

（2月・警視庁）

【児童ポルノ法違反】

被疑者（教諭・男性・41歳）は、インターネット上の電子掲示板（出会い系サイト）で知り合った児童に裸の画像をメールで送らせたものの。

（5月・大阪）

【覚せい剤取締法違反等】

被疑者（自営業・男性・39歳）らは、インターネット上の電子掲示板に覚醒剤等を有償で譲渡する旨を掲載して、不特定多数のインターネット利用者が閲覧できる状況を設定するとともに覚醒剤等を販売目的で所持したものの。

（3月・警視庁）

【犯罪収益移転防止法違反】

被疑者（無職・女性・21歳）は、インターネット上の電子掲示板に「東京都で使える銀行口座売却します」等と預貯金通帳の譲受け等を誘引する文章を掲載し、不特定多数のインターネット利用者が閲覧できる状況を設定したものの。

（5月・警視庁）